

令和1年度 第2回常任理事会

令和1年11月13日(水)  
全日本プラスチックリサイクル工業会  
会長 石塚 勝一

開催日時 令和1年11月13日(水) 14:00~15:50  
開催場所 東武ホテルレパント東京 蓬莱の間(3階)  
墨田区錦糸町1-2-2 TEL 03-5611-5511(代表)

出席者 添付資料参照

J P R A会長挨拶 石塚会長  
総合司会 宇田川専務理事

## 議 題

1. 当工業会のあるべき姿について  
日本のプラスチックリサイクルを代表する工業会とする  
日本プラスチック有効利用組合と協力関係を維持  

担当 石塚会長
2. 各ブロックの現状と問題点の発表 各ブロック代表に  
あらかじめ考えておいていただく  
全日本の中で問題点の共通認識と対応策を話し合う  

担当 各ブロック代表
3. カーボンフットプリント(CFP)の進捗状況  
・従来のPP・PEの再検証  
・新規3樹脂(PS、ABS、PPファイバー)のCFP取得  
別紙資料(1)を参照してください  

担当 CFP委員長 進藤理事
4. 会員名簿作成について(前回は2004年10月作成)  
○名簿に各社の取り扱い数量、生産数量を記載する  
(目的)全日本の加盟各社トータルのリサイクル数量を把握して、  
国や関係各所との折衝の際に使用したい  
  
・個社の数量は公開せずに、各ブロックでの把握にとどめるべきか  
意見を伺いたい  
別紙資料(2)を参照してください  

担当 宇田川専務理事

名簿作成（例）

樹脂種	生産数量（トン/年）		合計取扱数量（トン/年）（注1）	
	ペレット	粉碎他	ペレット	粉碎他
PP				
PE				
その他				
合計				

（注1）生産数量を含む

5. 工業会の発信力を高めた HP 改訂  
ユース会を中心にお願ひする

担当 菊池事務局

6. EPP 協同組合との研修生受け入れの進捗状況  
別紙資料(3)を参照ください

担当 進藤事務局

7. 会員証の新規作成  
「全日本プラスチックリサイクル工業会」として、統一したものを  
作成できないか

担当 石塚会長

8. その他  
○市況分析(各ブロック)

○本年度リサイクル推進協議会への推薦企業は永興物産株式会社

その他

防音パネルの説明(15:30~15:45)

岐阜プラスチック工業(株)テクセル事業部長 村上哲哉様